

介護予防研修会



健康長寿しまね
マスコットキャラクター
「まめくん」

地域の高齢者のみなさんが住み慣れた地域で暮らし続けること、元気でいきいき、笑顔でいること、隣近所で支えあいながら年を重ねること。そのための「介護予防」の基本、取組事例を学ぶ研修会です。

■日時：令和5年11月14日（火）13:30～16:00（受付13:00～）

■開催方法：ハイブリッド形式

集合会場；ホテル白鳥 鳳凰の間（松江市千鳥町）先着50名

オンライン参加；ZOOMによるオンライン 先着80名

■申し込み方法：右のQRコード（しまね電子申請サービス）から申し込み下さい

■対象：市町村 介護予防・介護保険・健康づくり関係職員、各地域包括支援センター職員、各保険者 担当者、介護予防に関する専門職（医師、歯科医師、薬剤師、看護師、保健師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士・栄養士、歯科衛生士、介護支援専門員、介護福祉士、ホームヘルパー等）、介護サービス事業所管理者・職員、等



内容（主催；島根県 高齢者福祉課 地域包括ケア推進室、共催 中四国厚生局）

13：30- ■開会あいさつ、行政説明「島根県の介護予防の現状」

13：40- ■講演「介護予防とは」（仮）
講師 出雲保健所 所長 村下 伯

14：45- ■取組紹介「杖から鋤へ 元気塾・元気ファームの取組から」（仮）
発表者 静岡県 小山町 地域包括支援センター平成の杜

15：15- ■情報提供 ①島根県 健康福祉部 健康推進課
②島根県 健康福祉部 高齢者福祉課

15：25- ■閉会あいさつ



地域包括支援センター 平成の杜の取組



元気塾の活動。
コロナ禍でも継続することを考えた



施設の庭を畑にして
地域住民との交流

作業で役割を持つことで
社会参加。認知症予防にも
つながっていく。

